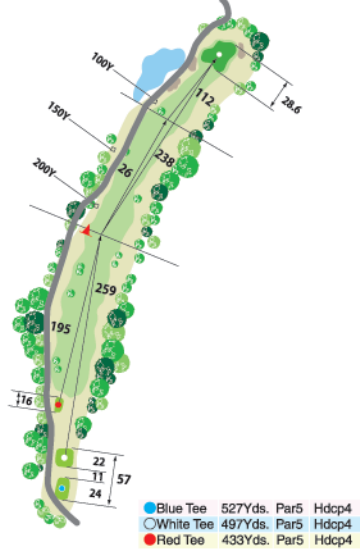
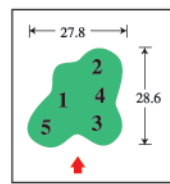


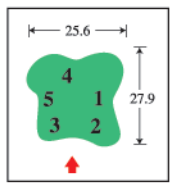
# 10 HOLE

ティーショットは左センター、セカンドショットは右センターという狙いが安全。このルートが1番バーディーチャンスにつながりやすい。



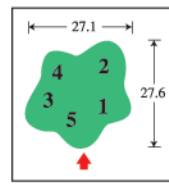
# 11 HOLE

フェアウェイ右のクロスバンカーをさらに右へはずすと、トラブルになる。グリーンが思ったより上がった位置にあるので、セカンドショットは大きめに。



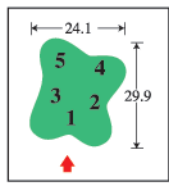
# 12 HOLE

池が目に入るが、気にせずまっすぐグリーンを狙えばいい。距離さえ合えば、大きなグリーンがボールを受け止めてくれる。オーバーさせて奥のバンカーへ入れないこと。



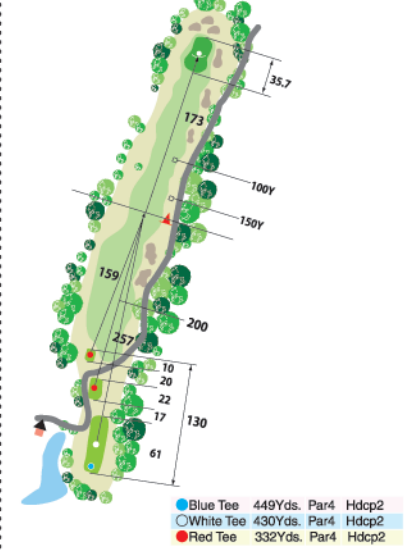
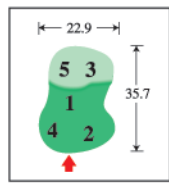
# 13 HOLE

ロングヒッターならフェアウェイや右め、そうでなければ、やや左めが、ティーショットの狙いどころ。右方向へ打ちそこなうと、セカンドショットで林が邪魔になる。



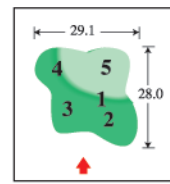
# 14 HOLE

相当なナイス・ショットをふたつ続けないと、グリーンをとらえることができない。もしこのホールでバーディーをとったなら、充分に自慢する価値がある。



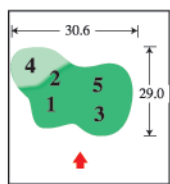
# 15 HOLE

右バンカーを避けるあまり、左へ打ち過ぎると、カラムツがセカンド・ショットのスタイミーとなる。ティーショットが正しい位置であれば、バーディーチャンスにつながる。



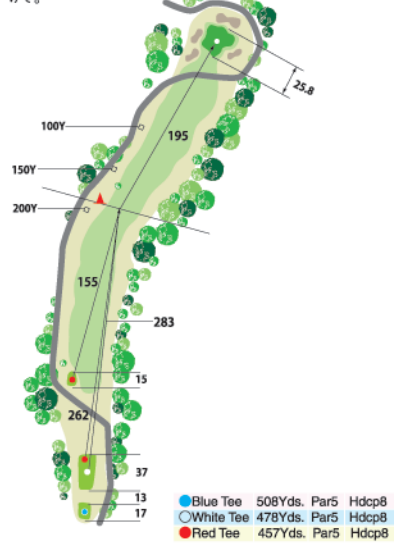
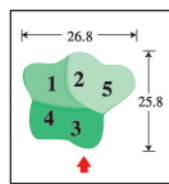
# 16 HOLE

グリーンの奥行きが29ヤードもあるので、ピンの位置に気をつけてクラブを選ぶ必要あり。また、グリーン左へはずすと、痛い目にあうので、要注意を。



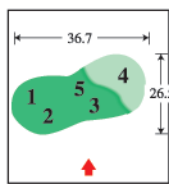
# 17 HOLE

ロング・ヒッターであれば2オンに挑戦したくなるホール。その場合ティーショットは、フェアウェイ右センターがいい。セカンドショットの引っかけに気をつけて。



# 18 HOLE

右に池があり、フェアウェイも右に傾斜している。フェアウェイ左に並んだクロス・バンカーの右手に確実に置きたい。距離はないのでティーショット次第。



## 【競技規定】

- 委員会が必要に応じ、競技参加者のハンディキャップ及び資格を規定することがある。
- 委員会が必要に応じ、臨時ローカルルールを規定することがある。詳細は、その都度クラブ内に提示する。
- 3月別競技会のハンディキャップのクラス分けは、A、Bとす。A→15 B.16以上
- シニア選手権の参加資格は当年満60才以上、グラントシニア選手権は競技当年満70才以上とする。
- 下記の競技参加者のハンディキャップ資格は次の通りとする。
  - クラブ選手権 0-18
  - シニア選手権 制限なし
  - グラントシニア選手権 制限なし
  - レディース選手権 制限なし
- A.クラブ選手権競技
  - 予選は7ストロークプレーとし、18位タイ差を譲出する。
  - 決勝は予選27才と決勝の27才のトータル54才で順位決定する。
- B.シニア選手権競技、グラントシニア選手権競技、レディース選手権競技
  - 1日目、2日目は18ストロークプレーとし、2日目のトータルスコアにて順位決定する。
- 競技参加申し込みは、1週間前とする。当日の参加は基本的に認めない。またスタート順番は、各自でクラブに確認すること。
- 全てのクラブ競技において、当日迄にキャンセルの連絡が無い場合は、次回からの参加資格が無くなる場合がある。

## 【ローカルルール】

- アウト・オブ・バウンズの境界は白旗をもって標示する。
  - 修理地は青旗又は白旗をもって標示する。
  - ラウンド中すべての練習ストロークを禁止する。
  - コース内の池はすべてラテラル・ウォーター・ハザードとし、赤旗をもってその境界とする。
  - コース内の標示杭、樹木の支柱、手旗、防球網、舗装道路、その他の人工施設物は動かすことのできない障害物とする。
  - スルー・ザ・グリーンにおいて、球がその勢いで地面にくだり込んでいる時は、罰なしに拾い上げ球を置き、元の穴に出来るだけ近づくとホールに近づかない所にドロップすることができる。
  - グリーン上でバギーが野外クラブの使用を禁止する。
  - 上記以外はその都度、IGA競技規則による。
- 注：ローカルルールの追加変更、及び臨時規則はその都度クラブハウスに提示する。

## 【エチケット】

- エチケットを守ることは、お互いのゴルフをよりよく楽しむ為の、ゴルフの義務です。
- 会員は同伴者または紹介ビジターに必ず責任をもつこと。
  - 来場プレーの際は、クラブの品格を損なわないプレーに適した服装とすること。
  - すべての人の為にプレーを遅らせないこと。
  - ストロークもしくは練習スイングを行う前に、安全に確認すること。また、練習スイングで、球、石、小枝などが飛んで迷惑がからぬ様に注意すること。
  - 前方の旗が球の近くで距離外にでもまは、プレーしないこと。
  - プレーヤーがアドレスしたり打つ時は、他の者は離れたり戻ったりしないこと。
  - 7番を打つて5分以上かかる時は、ロストボールにするが、後続球をバツとすること。
  - 切り取った芝、グリーン上で球の落下によるごみ、スパイクによる損傷等は、必ず修正しておくこと。
  - グリーン上でバナーを杖がわりにたれてグリーンを傷めないこと。
  - 10.バコ（吸殻や紙屑等）は、所定の場所に捨てること。
  - 洗面器の使用後は、次に使用する人の為にきれいにしておくこと。
  - 2.クラブハウス内では帽子を脱ぎ、声量の放散を慎むこと。又、携帯電話を使用する場合は、他人に迷惑にならない場所で使用すること。